

再評価結果（平成20年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課
担当課長名：下保 修

事業名 一般国道55号 阿南道路 <small>あなんどうろ</small>	事業区分 一般国道	事業主体 国土交通省 四国地方整備局
起終点 自：徳島県小松島市大林町森ノ本 <small>こまつしましおおはやしちようもりのもと</small> 至：徳島県阿南市福井町古津 <small>あなんしふくいちようふるつ</small>		延長 21.0km
事業概要 一般国道55号は、徳島市を起点に、小松島市、阿南市、美波町、室戸市などを經由し、高知市に至る延長約200kmの主要幹線道路である。この路線は、徳島県南部地域及び四国東南地域の陸上交通の基幹的な動脈であり、県民の生活や経済、観光振興に大きな役割を果たしている。 一般国道55号の阿南道路は、小松島市から阿南市の交通混雑の解消と交通安全の確保及び周辺道路網と一体となった広域的な交通ネットワークを形成し、徳島自動車道や本四連絡道路等からの交通を円滑に県南部方面へ導くことを目的とした延長21.0kmの道路である。		
S48年度事業化		S52年度都市計画決定 (H15年度変更)
S57年度用地着手		S62年度工事着手
全体事業費 : 1,124億円		事業進捗率 : 51%
計画交通量 : 6,400~23,600台/日		供用済延長 : 15.0km
費用対効果分析結果	B/C : (事業全体) 2.5 (残事業) 1.4	総費用 : (残事業)/ (事業全体) 368/1,445億円 (事業費 : 343/1273億円 維持管理費 : 26/172 億円)
総便益 : (残事業)/ (事業全体) 521/3,656億円 (走行時間短縮便益 : 502/3472億円 走行費用減少便益 : 12/116 億円 交通事故減少便益 : 6.3/68 億円)		基準年 : 平成19年度
事業の効果等 ・円滑なモビリティの確保（現道のバス路線における走行性が改善） ・個性ある地域の形成（県南部健康運動公園、わじき工業団地などの拠点プロジェクトを支援） ・安全で安心できる暮らしの確保（徳島県南部地方生活圏から徳島赤十字病院（三次医療施設）へのアクセス向上）		
関係する地方公共団体等の意見 一般国道55号バイパスの整備促進要望有り <要望者> ・国道55号バイパス建設促進徳島県議会議員協議会（会長：県議） ・徳島県一般国道11号・55号整備促進期成同盟会（会員：関係自治体の長及び議長）		
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 ・道路整備 明石海峡大橋開通（平成10年4月5日） 日和佐道路2工区開通（平成19年5月12日） ・拠点整備等 辰巳工業団地 分譲開始（平成6年4月） 完売（8社）平成8年11月 橘湾石炭火力発電所 操業開始 平成12年7月27日 など		
事業の進捗状況、残事業の内容等 ・平成18年度末の供用区間は、全延長21.0kmのうち11.4kmを（完成4車線）、3.6kmを（暫定2車線）で供用しており、残事業区間6.2kmの用地買収及び工事を推進する。		
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 ・用地買収・工事を推進し、国道195号までは平成20年代前半の暫定供用予定である。		
施設の構造や工法の変更等 ・構造物のプレキャスト化により工事期間の短縮、また建設副産物等のリサイクルを行い、工事におけるコスト削減を図っている。		
対応方針 : 事業継続		
対応方針決定の理由 以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらない。		
事業概要図 		

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。